



祇園祭後祭エコ屋台村、今年もオープン ～ 初日、『くまモン』登場!! ～

京都市では、お祭りやイベントから出るごみを減らすため、リユース食器(洗うことで繰り返し使うことのできる容器)を用いた飲食の提供を推奨しています。

このたび、リユース食器の活用促進を PR するとともに、来場者のみなさんに多彩な催しをお楽しみいただくため、祇園祭後祭の中心地で「エコ屋台村」を開催しますので、お知らせします。

今年は、熊本復興応援企画として、7月21日(木)のオープニングに熊本県営業部長のくまモンが登場します。また、熊本の名産・辛子蓮根、ローカルお惣菜・ちくわサラダの屋台が出店し、実演販売を行うなど、来場者のみなさんを盛り上げます。

1 祇園祭後祭エコ屋台村の概要

(1) 日時

平成 28 年 7 月 21 日 (木), 22 日 (金), 23 日 (土) の 3 日間

各日 午後 5 時～午後 9 時 30 分 ※雨天決行

(2) 場所

京都芸術センター グラウンドほか
(中京区室町通錦小路上る東側)

(3) メニュー

ア 飲食屋台 (9 店舗程度)

京都の人気飲食店、熊本からの出張実演販売、
屋台の定番商品など

イ ミニエコまち・わくわくキッズコーナー

ごみ減量についてのゲームコーナーや環境

活動を行う NPO 法人などの環境発信ブース、エコまちステーションによる「エコまち出張所 (以下、「ミニエコまち」という。))」を設置します。

また、京都市内の絵画教室の協力により、花のパーツを手づくりして、参加者全員で、ごみ減量メッセージの 2 つの大きな花を制作します。

【「熊本地震被災者支援の花」と「Do You Kyoto?の花」】

ウ ステージ

「ミニエコまち」によるクイズ大会など、子どもも大人も楽しめる啓発プログラムや、鷹山の皆様による祇園囃子の実演などを行います。

また、今年度は、市の環境マスコット「エコちゃん」「kogomichan」とともに、熊本県営業部長の「くまモン」も登場し、ステージを沸かせます。



【休憩所】

メイン会場の他、宮井株式会社京都本社(風呂敷専門店・京都唐草屋)の前で、リユース食器を使って冷たいお茶を無料で提供する休憩所を設置します。

(4) オープニングセレモニー

エコ屋台村オープンの初日、門川市長、舞妓さん、ジュニア京都観光大使、ゆるキャラなどが、子どもも大人も楽しめるオープニングセレモニーを開催します。

ア 日時 平成28年7月21日(木) 午後4時45分～午後5時15分(予定)

イ 場所 メイン会場 京都芸術センター グラウンド

ウ 内容(予定)

舞妓さんによる舞の披露

ジュニア京都観光大使(※)による開会宣言

くまモン・エコちゃん・こごみちゃんの登場 など

2 「エコ屋台村」の特徴

・特徴①「リユース食器」を使った屋台

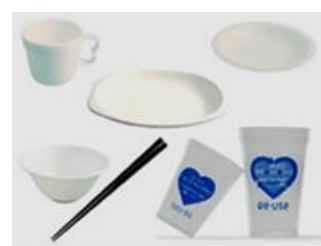
使い捨て容器ではなく、洗うことで繰り返し使える「リユース食器」を用いて飲食を提供します。

・特徴②体験型環境学習ブース

「わくわくキッズコーナー」「ミニエコまち」では、昔ながらのお祭り屋台での遊びと、ごみ減量についてのゲームをドッキング。子どもたちや家族で楽しみながら環境について学びます。

・特徴③バイオディーゼル燃料の活用

使用済てんぷら油から製造したバイオディーゼル燃料を用いた発電を行います。



リユース食器

3 ごみ減量効果

平成27年度は、ごみ袋(45L)約91袋分の減量効果がありました。



エコ屋台村の様子

(※) ジュニア京都観光大使とは

市内各地の文化・観光行事等への参加や、自身の伝統文化体験などをもとに、広報誌等を通して、京都の魅力をPRします。ジュニア京都検定の「名人コース」において、名人に認定された小・中学生の中からジュニア京都観光大使を任命。